

2023年2月10日

富国生命保険相互会社

2022年度第3四半期報告

富国生命保険相互会社（社長 米山好映）の2022年度第3四半期
（2022年4月1日～2022年12月31日）の業績は添付のとおりです。

[目次]

1. 主要業績	……………	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……………	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……………	6 頁
4. 四半期損益計算書	……………	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……………	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……………	10 頁
7. 特別勘定の状況	……………	11 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……………	12 頁



1. 主要業績

(1) 保有契約高、新契約高及び解約・失効契約高

① 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度末比	前年度末比	
個 人 保 険	3,165	223,809	3,173	100.2	223,006	99.6
個 人 年 金 保 険	583	22,692	568	97.3	21,999	96.9
個人保険+個人年金保険	3,749	246,501	3,741	99.8	245,006	99.4
団 体 保 険	—	173,407	—	—	174,647	100.7
団 体 年 金 保 険	—	22,898	—	—	23,034	100.6

(注)1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資、年金支払開始後契約の責任準備金及び個人年金保険に付加されている定期保険特約等の金額を合計したものです。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

② 新契約高

(単位：千件、億円、%)

2021年度 第3四半期累計期間	新契約+転換による純増加		新 契 約	転換による純増加
	件 数	金 額	金 額	金 額
個 人 保 険	260	12,587	9,444	3,142
個 人 年 金 保 険	6	173	180	△ 6
個人保険+個人年金保険	266	12,760	9,624	3,136
団 体 保 険	—	144	144	—
団 体 年 金 保 険	—	9	9	—

2022年度 第3四半期累計期間	新契約+転換による純増加				新 契 約		転換による純増加	
	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	
							前年同期比	前年同期比
個 人 保 険	256	98.4	11,030	87.6	8,681	91.9	2,349	74.8
個 人 年 金 保 険	5	83.7	148	85.5	154	85.8	△ 6	—
個人保険+個人年金保険	261	98.1	11,178	87.6	8,835	91.8	2,342	74.7
団 体 保 険	—	—	92	64.2	92	64.2	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	164	1,659.4	164	1,659.4	—	—

(注)1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約+転換による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資と個人年金保険に付加されている定期保険特約等の金額を合計したものです。
3. 新契約の団体年金保険の金額は、第1回収入保険料です。

③ 解約・失効契約高(個人保険+個人年金保険)

(単位：億円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間	
		前年同期比	前年同期比
解 約 ・ 失 効 契 約 高	8,538	8,057	94.4
解 約 ・ 失 効 率	3.45	3.27	△ 0.18

(注)1. 失効後復活契約を失効と相殺せずに算出しています。
2. 解約・失効率の前年同期比には増減ポイントを記載しています。

(2) 年換算保険料

①保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2021年度末	2022年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	2,638	2,632	99.8
個 人 年 金 保 険	1,093	1,072	98.1
合 計	3,731	3,705	99.3
うち医療保障・生前給付保障等	1,154	1,166	101.1

②新契約

(単位：億円、%)

区 分	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	96	99	103.0
個 人 年 金 保 険	4	4	84.9
合 計	101	104	102.1
うち医療保障・生前給付保障等	53	55	105.3

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障(入院、手術等)、生前給付保障(介護、生活障害等)、保険料払込免除(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
3. 新契約には、転換による純増加を含んでいます。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	202,459	2.8	206,384	2.9
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	80	0.0	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	26,070	0.4	25,732	0.4
有 価 証 券	6,173,529	84.8	5,897,923	83.4
公 社 債	2,884,480	39.6	3,015,754	42.6
株 式	768,954	10.6	757,252	10.7
外 国 証 券	2,335,951	32.1	1,942,077	27.5
公 社 債	1,823,435	25.1	1,452,700	20.5
株 式 等	512,516	7.0	489,377	6.9
そ の 他 の 証 券	184,143	2.5	182,838	2.6
貸 付 金	553,305	7.6	536,456	7.6
保 険 約 款 貸 付	48,629	0.7	47,153	0.7
一 般 貸 付	504,675	6.9	489,303	6.9
不 動 産	241,164	3.3	240,553	3.4
繰 延 税 金 資 産	—	—	61,824	0.9
そ の 他	82,725	1.1	104,516	1.5
貸 倒 引 当 金	△ 2,515	△ 0.0	△ 1,128	△ 0.0
合 計	7,276,821	100.0	7,072,262	100.0
うち 外 貨 建 資 産	2,629,067	36.1	2,080,567	29.4

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	760,097	847,316	87,218	87,218	—	760,903	824,660	63,757	63,899	142
公 社 債	737,795	824,774	86,979	86,979	—	738,366	802,162	63,795	63,899	103
外 国 公 社 債	22,302	22,541	238	238	—	22,536	22,498	△ 38	—	38
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	4,625,982	5,288,571	662,589	733,325	70,736	4,656,676	5,016,016	359,340	618,528	259,188
公 社 債	2,038,626	2,146,685	108,059	138,789	30,730	2,329,626	2,277,388	△ 52,238	89,245	141,483
株 式	347,574	699,525	351,951	354,992	3,041	343,084	687,826	344,741	347,495	2,754
外 国 証 券	2,109,727	2,282,658	172,931	209,125	36,193	1,849,721	1,891,192	41,470	154,145	112,674
公 社 債	1,713,754	1,782,639	68,884	102,110	33,225	1,463,795	1,420,041	△ 43,754	63,045	106,800
株 式 等	395,972	500,019	104,047	107,015	2,968	385,925	471,150	85,224	91,099	5,874
その他の証券	130,053	159,700	29,647	30,417	770	134,243	159,610	25,366	27,641	2,275
金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5,386,079	6,135,887	749,807	820,544	70,736	5,417,580	5,840,677	423,097	682,427	259,330
公 社 債	2,776,421	2,971,460	195,038	225,768	30,730	3,067,993	3,079,550	11,557	153,144	141,586
株 式	347,574	699,525	351,951	354,992	3,041	343,084	687,826	344,741	347,495	2,754
外 国 証 券	2,132,029	2,305,200	173,170	209,364	36,193	1,872,258	1,913,690	41,431	154,145	112,713
公 社 債	1,736,056	1,805,180	69,123	102,349	33,225	1,486,332	1,442,539	△ 43,792	63,045	106,838
株 式 等	395,972	500,019	104,047	107,015	2,968	385,925	471,150	85,224	91,099	5,874
その他の証券	130,053	159,700	29,647	30,417	770	134,243	159,610	25,366	27,641	2,275
金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度 第3四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	64,787	64,787
そ の 他 有 価 証 券	37,973	42,634
国 内 株 式	6,198	6,196
外 国 株 式	—	—
そ の 他	31,774	36,437
合 計	102,760	107,421

(注) 内外投資事業組合は、本表の「その他有価証券」のうち「その他」に含めておりますが、内外投資事業組合が保有する「その他有価証券」の評価差額等については、持分相当額(2021年度末3,606百万円、2022年度第3四半期会計期間末3,459百万円)を、貸借対照表価額に含めて計上しています。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表計上額	時 価	差損益			四半期貸借対照表計上額	時 価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
金 銭 の 信 託	26,070	26,070	—	—	—	25,732	25,732	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2021年度末		2022年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	四半期貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	25,070	0	24,732	△ 427

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(ご参考) 不動産(土地・借地権)の評価額

(単位：百万円)

2021年度末			2022年度第3四半期会計期間末		
貸借対照表計上額	評 価 額	差 損 益	貸借対照表計上額	評 価 額	差 損 益
150,197	297,512	147,314	149,935	299,809	149,873

(注) 評価額は、鑑定評価額、公示地価等を基準に算定しています。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期会計期間末 (2022年12月31日現在)
(資産の部)		
現金及び預貯金	160,149	94,551
コールローン	48,000	119,000
買入金銭債権	80	—
有価証券	26,070	25,732
（うち国債）	6,277,599	5,997,222
（うち地方債）	2,102,521	2,390,174
（うち社債）	102,771	98,655
（うち株式）	704,056	551,191
（うち外国証券）	795,801	783,944
貸付金	2,388,284	1,990,418
保険約款貸付	553,305	536,456
一般貸付	48,629	47,153
有形固定資産	504,675	489,303
無形固定資産	245,405	245,066
代理店貸付	27,821	27,605
再保険	15	54
その他の資産	135	24
前払年金費用	52,328	71,534
繰延税金資産	912	1,440
貸倒引当金	—	61,824
資産の部合計	△ 2,515	△ 1,128
	7,389,308	7,179,384

期 別 科 目	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期会計期間末 (2022年12月31日現在)
(負債の部)		
保険契約準備金	5,886,412	5,914,449
支払準備金	22,985	20,800
責任準備金	5,800,015	5,818,849
社員配当準備金	63,411	74,799
再保険	87	47
社債	241,935	241,935
その他の負債	276,328	290,024
未払法人税等	2,767	52
リース負債	553	397
資産除去債務	2,355	2,317
その他の負債	270,652	287,255
保険金等支払引当金	3,400	—
退職給付引当金	24,850	25,788
価格変動準備金	176,670	179,362
繰延税金負債	25,061	—
再評価に係る繰延税金負債	14,183	14,164
負債の部合計	6,648,929	6,665,770
(純資産の部)		
基金償却積立金	12,000	12,000
基金評価積立金	116,000	116,000
剰余金	112	112
損失填補準備金	127,222	118,493
その他の剰余金	3,370	3,463
基金償却準備金	123,852	115,030
社員配当準備金	4,800	7,200
社員配当平衡積立金	20,000	20,000
価格変動積立金	20,000	20,000
不動産圧縮準備金	41,000	41,000
別途準備金	206	205
四半期末処分剰余金	767	767
基金等合計	57,078	45,858
その他の有価証券評価差額金	255,334	246,606
土地再評価差額金	480,860	262,727
評価・換算差額等合計	4,184	4,279
純資産の部合計	485,044	267,007
負債及び純資産の部合計	740,379	513,613
	7,389,308	7,179,384

(注) * 2021年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期末処分剰余金を示しております。

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度 第3四半期累計期間 〔 2021年 4月 1日から 2021年12月31日まで 〕	2022年度 第3四半期累計期間 〔 2022年 4月 1日から 2022年12月31日まで 〕
	経 常 収 益		511,963
保 険 料 等 収 入		365,968	405,555
(うち 保 険 料)	(365,935)	(405,452)
資 産 運 用 収 益		137,722	153,590
(うち 利息及び配当金等収入)	(117,254)	(116,437)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 益)	(1,176)	(-)
(うち 売買目的有価証券運用益)	(364)	(139)
(うち 有 価 証 券 売 却 益)	(9,917)	(24,951)
(うち 特別勘定資産運用益)	(7,446)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		8,272	11,636
(うち 支 払 備 金 戻 入 額)	(1,562)	(2,184)
(うち 保険金等支払引当金戻入額)	(-)	(3,400)
経 常 費 用		457,690	545,735
保 険 金 等 支 払 金		307,382	391,375
(うち 保 険 金)	(63,559)	(112,316)
(うち 年 金)	(112,921)	(113,497)
(うち 給 付 金)	(77,759)	(112,466)
(うち 解 約 返 戻 金)	(36,155)	(35,499)
(うち そ の 他 返 戻 金)	(16,819)	(17,437)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		41,942	18,843
責 任 準 備 金 繰 入 額		41,931	18,833
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		10	10
資 産 運 用 費 用		23,833	49,893
(うち 支 払 利 息)	(3,305)	(3,369)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 損)	(-)	(311)
(うち 有 価 証 券 売 却 損)	(1,715)	(14,519)
(うち 有 価 証 券 評 価 損)	(4,504)	(2,859)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用)	(2,134)	(8,709)
(うち 為 替 差 損)	(760)	(4,340)
(うち 特別勘定資産運用損)	(-)	(3,514)
事 業 費		66,853	67,107
そ の 他 経 常 費 用		17,678	18,515
経 常 利 益		54,272	25,047
特 別 利 益		10	56
固 定 資 産 等 処 分 益		10	56
特 別 損 失		3,191	2,862
固 定 資 産 等 処 分 損		310	140
減 損 損 失		9	29
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		2,871	2,692
税 引 前 四 半 期 純 剰 余		51,091	22,241
法 人 税 及 び 住 民 税		9,091	1,688
法 人 税 等 調 整 額		△ 1,553	△ 1,642
法 人 税 等 合 計		7,537	46
四 半 期 純 剰 余		43,554	22,195

(第3 四半期貸借対照表の注記)

1. 保険業法施行規則第59条の6は、保険業法第111条第6項に規定する保険契約者その他の顧客が当該保険会社及びその子会社等の業務及び財産の状況を知るために参考となるべき事項のうち特に重要なものについて開示する努力をすることを求めています。本四半期財務諸表は、当該努力義務の履行のため、生命保険協会が作成した第1・第3 四半期発表様式モデル(以下「四半期報告モデル」という。)及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して作成されております。なお、四半期報告モデルは、前述の努力義務の履行を目的として作成されているため、四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則に定められている開示とは異なっております。
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は670,814百万円であります。
3. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	63,411 百万円
前期剰余金よりの繰入額	30,726 百万円
当第3 四半期累計期間社員配当金支払額	19,348 百万円
利息による増加等	10 百万円
当第3 四半期会計期間末現在高	74,799 百万円

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	49,722	19,604
キャピタル収益	19,943	44,202
金銭の信託運用益	1,038	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	9,917	24,951
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	8,987	19,250
キャピタル費用	9,344	31,352
金銭の信託運用損	—	426
売買目的有価証券運用損	230	217
有価証券売却損	1,715	14,519
有価証券評価損	4,504	2,859
金融派生商品費用	2,134	8,709
為替差損	760	4,340
その他キャピタル費用	—	279
キャピタル損益	B	12,849
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	32,454
臨時収益	5	3,604
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	5	204
その他臨時収益	—	3,400
臨時費用	6,054	11,011
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	728	1,419
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	5,326	9,592
臨時損益	C	△ 7,407
経常利益	A+B+C	25,047

（注1）基礎利益及びキャピタル損益は、過年度分を含め改正後の基準で算出しております。

（注2）その他項目の内訳は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	2021年度 第3四半期累計期間	2022年度 第3四半期累計期間
基礎利益	△ 8,255	△ 18,499
金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	137	114
売買目的有価証券運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	594	356
為替差損益のうち為替に係るヘッジコスト	△ 2,049	△ 7,664
利息及び配当金等収入及びその他運用費用のうち投資信託解約損益	△ 2,773	279
有価証券償還損益のうち為替変動部分	△ 4,164	△ 11,586
その他キャピタル収益	8,987	19,250
為替差損益のうち為替に係るヘッジコスト	2,049	7,664
利息及び配当金等収入及びその他運用費用のうち投資信託解約損益	2,773	—
利息及び配当金等収入のうち有価証券償還損益の為替変動部分に該当する額	4,164	—
有価証券償還損益のうち為替変動部分	—	11,586
その他キャピタル費用	—	279
利息及び配当金等収入及びその他運用費用のうち投資信託解約損益	—	279
その他臨時収益	—	3,400
保険金等支払引当金戻入額	—	3,400
その他臨時費用	5,326	9,592
保険業法施行規則第69条第5項に基づく責任準備金繰入額	5,326	9,592

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	1,917,896	1,656,025
基金等	221,320	220,562
価格変動準備金	176,670	179,362
危険準備金	155,458	156,877
一般貸倒引当金	820	700
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前))×90%	599,576	326,520
土地の含み損益×85%	140,830	143,070
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	386,741	392,832
負債性資本調達手段等	241,935	241,935
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△ 46,783	△ 46,783
その他	41,327	40,949
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	310,783	319,273
保険リスク相当額 R_1	21,810	21,619
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	9,963	10,187
予定利率リスク相当額 R_2	22,182	21,405
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	280,252	289,392
経営管理リスク相当額 R_4	6,684	6,852
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,234.2%	1,037.3%

- (注) 1. 2021年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。2022年度第3四半期会計期間末は、これらの規定に準じて算出しています。
2. 「控除項目」は子会社であるフコクしんらい生命保険株式会社に対する増資額です。
3. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

(参考) 経済価値ベースのソルベンシー比率

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期 会計期間末
経済価値ベースのソルベンシー比率 (ESR)	228.9%	215.1%

- (注) 経済価値ベースのソルベンシー比率 (ESR, Economic Solvency Ratio) とは、資産と負債を時価評価したうえで、リスクに対して十分な自己資本が確保できているかを示す保険会社の健全性指標の一つであり、当社では欧州の手法に準拠して算出しています。2022年度第3四半期会計期間末の数値は保険負債やリスクの一部について簡便法を用いて計算しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険	—	—	—	—
個人変額年金保険	25	3	3	3
団体年金保険	112,462	107,117	107,117	107,117
特別勘定計	112,487	107,121	107,121	107,121

(2) 保有契約高

・個人変額保険

個人変額保険につきましては、販売していません。

・個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	7	18	2	3
合 計	7	18	2	3

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：億円)

項 目	2021年度 第3四半期 連結累計期間	2022年度 第3四半期 連結累計期間
経 常 収 益	6,402	7,504
経 常 利 益	556	265
親会社に帰属する四半期純剰余	439	226
四 半 期 包 括 利 益	737	△ 2,001

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期連結会計期間末
総 資 産	89,869	88,073
ソルベンシー・マージン比率	1,274.3%	1,073.4%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	6 社
持分法適用非連結子会社数	0 社
持分法適用関連会社数	0 社

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	2021年度末 要約連結貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日現在)
(資産の部)		
現金及び預貯金	323,128	218,859
コーポレートローン	48,000	119,000
買入金銭債権	80	—
金銭の信託	26,070	25,732
有価証券	7,697,988	7,486,505
貸付金	556,577	539,835
有形固定資産	245,765	245,395
無形固定資産	30,609	28,654
代理店貸	0	0
再保険貸	175	28
その他の資産	58,397	77,573
退職給付に係る資産	822	1,463
繰延税金資産	1,831	65,403
貸倒引当金	△ 2,516	△ 1,128
資産の部合計	8,986,931	8,807,323

期別 科目	2021年度末 要約連結貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日現在)
(負債の部)		
保険契約準備金	7,447,853	7,509,853
支払準備金	27,719	25,272
責任準備金	7,356,399	7,409,462
社員配当準備金	63,411	74,799
契約者配当準備金	322	319
代理店借	165	407
再保険借	104	69
社の他負債	241,935	241,935
その他の負債	281,058	295,520
保険金等支払引当金	3,432	—
退職給付に係る負債	27,677	28,187
価格変動準備金	187,692	190,624
繰延税金負債	25,188	0
再評価に係る繰延税金負債	14,183	14,164
負債の部合計	8,229,290	8,280,761
(純資産の部)		
基金	12,000	12,000
基金償却積立金	116,000	116,000
再評価積立金	112	112
連結剰余金	132,765	124,457
基金等合計	260,877	252,569
その他有価証券評価差額金	486,644	263,604
土地再評価差額金	4,184	4,279
為替換算調整勘定	△ 312	69
退職給付に係る調整累計額	△ 2,030	△ 1,610
その他の包括利益累計額合計	488,486	266,343
非支配株主持分	8,276	7,648
純資産の部合計	757,640	526,561
負債及び純資産の部合計	8,986,931	8,807,323

(4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2021年度 第3四半期連結累計期間 〔2021年4月1日から 2021年12月31日まで〕	2022年度 第3四半期連結累計期間 〔2022年4月1日から 2022年12月31日まで〕
経 常 収 益	640,269	750,425
保 険 料 等 収 入	477,352	569,546
資 産 運 用 収 益	153,337	167,819
（うち 利息及び配当金等収入）	（ 130,713 ）	（ 129,657 ）
（うち 金 銭 の 信 託 運 用 益）	（ 1,176 ）	（ - ）
（うち 売 買 目 的 有 価 証 券 運 用 益）	（ 364 ）	（ 139 ）
（うち 有 価 証 券 売 却 益）	（ 12,073 ）	（ 25,960 ）
（うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 益）	（ 7,446 ）	（ - ）
そ の 他 経 常 収 益	9,578	13,059
（うち 支 払 備 金 戻 入 額）	（ 1,550 ）	（ 2,447 ）
経 常 費 用	584,576	723,915
保 険 金 等 支 払 金	464,882	524,565
（うち 保 険 金）	（ 71,009 ）	（ 120,990 ）
（うち 年 金）	（ 239,413 ）	（ 216,751 ）
（うち 給 付 金）	（ 82,899 ）	（ 116,440 ）
（うち 解 約 返 戻 金）	（ 54,366 ）	（ 52,607 ）
（うち そ の 他 返 戻 金）	（ 16,945 ）	（ 17,533 ）
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	1,207	53,073
責 任 準 備 金 繰 入 額	1,196	53,062
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	10	10
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	0	0
資 産 運 用 費 用	22,767	48,917
（うち 支 払 利 息）	（ 3,316 ）	（ 3,376 ）
（うち 金 銭 の 信 託 運 用 損）	（ - ）	（ 311 ）
（うち 有 価 証 券 売 却 損）	（ 1,715 ）	（ 14,519 ）
（うち 有 価 証 券 評 価 損）	（ 4,504 ）	（ 2,859 ）
（うち 金 融 派 生 商 品 費 用）	（ 2,134 ）	（ 8,709 ）
（うち 為 替 差 損）	（ 760 ）	（ 4,341 ）
（うち 特 別 勘 定 資 産 運 用 損）	（ - ）	（ 3,514 ）
事 業 費 用	73,381	74,739
そ の 他 経 常 費 用	22,337	22,618
経 常 利 益	55,693	26,510
特 別 利 益	11	56
固 定 資 産 等 処 分 益	11	56
特 別 損 失	3,416	3,105
固 定 資 産 等 処 分 損	311	144
減 損 損 失	9	29
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	3,094	2,931
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	144	148
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余	52,144	23,312
法 人 税 及 び 住 民 税 等	9,651	2,186
法 人 税 等 調 整 額	△ 1,491	△ 1,546
法 人 税 等 合 計	8,160	640
四 半 期 純 剰 余	43,983	22,672
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 剰 余	57	56
親 会 社 に 帰 属 する 四 半 期 純 剰 余	43,926	22,616

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2021年度 第3四半期連結累計期間 〔2021年4月1日から 2021年12月31日まで〕	2022年度 第3四半期連結累計期間 〔2022年4月1日から 2022年12月31日まで〕
四 半 期 純 剰 余	43,983	22,672
そ の 他 の 包 括 利 益	29,816	△ 222,809
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	28,876	△ 223,611
為 替 換 算 調 整 勘 定	179	382
退 職 給 付 に 係 る 調 整 額	760	420
四 半 期 包 括 利 益	73,799	△ 200,137
親 会 社 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益	73,759	△ 199,622
非 支 配 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益	40	△ 515

(第3 四半期連結貸借対照表の注記)

1. 保険業法施行規則第59条の6は、保険業法第111条第6項に規定する保険契約者その他の顧客が当該保険会社及びその子会社等の業務及び財産の状況を知るために参考となるべき事項のうち特に重要なものについて開示する努力をすることを求めています。本四半期連結財務諸表は、当該努力義務の履行のため、生命保険協会が作成した第1・第3 四半期発表様式モデル(以下「四半期報告モデル」という。)及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して作成されております。なお、四半期報告モデルは、前述の努力義務の履行を目的として作成されているため、四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則に定められている開示とは異なっております。
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は670,814百万円であります。
3. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間期首現在高	63,411 百万円
前連結会計年度剰余金よりの繰入額	30,726 百万円
当第3 四半期連結累計期間社員配当金支払額	19,348 百万円
利息による増加等	10 百万円
当第3 四半期連結会計期間末現在高	74,799 百万円
4. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間期首現在高	322 百万円
当第3 四半期連結累計期間契約者配当金支払額	152 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	148 百万円
当第3 四半期連結会計期間末現在高	319 百万円

(第3 四半期連結損益計算書の注記)

1. 当第3 四半期連結累計期間に係る減価償却費(賃貸用不動産等減価償却費を含む)は14,492百万円であります。

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第3四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	2,003,378	1,736,313
基金等	235,245	234,284
価格変動準備金	187,692	190,624
危険準備金	157,929	159,454
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	820	700
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%	607,419	328,248
土地の含み損益×85%	140,830	143,070
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 2,819	△ 2,236
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	389,036	395,107
負債性資本調達手段等	241,935	241,935
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	45,288	45,126
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2} + R_8 + R_9)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	314,415	323,487
保険リスク相当額 R_1	22,215	22,018
一般保険リスク相当額 R_5	—	—
巨大災害リスク相当額 R_6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	10,108	10,336
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	22,508	21,728
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	283,438	293,156
経営管理リスク相当額 R_4	6,765	6,944
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,274.3%	1,073.4%

- (注) 1. 2021年度末は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。2022年度第3四半期連結会計期間末は、これらの規定に準じて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

(6) セグメント情報

当社及び連結子会社は、生命保険事業以外に国内にて投資運用事業及び投資助言事業、システム開発事業、海外にて投資運用事業及び投資助言事業等を営んでいますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報及び関連情報の記載を省略しています。